

# 地域活動における 感染症対策ガイド

新しい生活様式での地域活動

新潟市



## はじめに

日頃、皆様からは、いきいきと安心して暮らせるまちづくりにご尽力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

コミュニティ協議会や自治会・町内会の活動は、生活環境の整備や地域福祉の増進、防災・防犯など様々な分野にわたっており、少子・超高齢化時代における持続可能な地域づくりに向けますます重要になっています。

しかし新型コロナウイルス感染症の影響で、こうした活動の中止や延期、縮小開催などが余儀なくされているため、感染症についての正しい理解に基づいて感染拡大を防止しながら地域活動を行っていただけるよう、このガイドを作成いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症に感染した人やその家族、医療従事者等が、心無い人から差別や誹謗中傷を受ける事例があとをたないため、新型インフルエンザ等対策特別措置法にこれらを防止するための規定が設けられました。

感染者等に対する差別や誹謗中傷は、決して許されるものではありません。

お互いを思いやり支え合う気持ちを忘れずに人権への配慮をお願いいたします。

感染拡大の防止は、一人ひとりの地道な取り組みがとても重要です。

このガイドを地域の皆さままでご覧いただき、地域活動再開の参考としてくださるようお願いいたします。

# 新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別を 防止するための規定が設けられました！

(新型インフルエンザ等対策特別措置法等を一部改正する法律令和3年2月13日施行)

新型コロナウイルス感染症に関する様々な差別的な取扱いが報告されています。  
こうした偏見や差別は決して許されません。

## 事 例

- 感染したことを理由に解雇される
- 回復しているのに出社を拒否される
- 病院で感染者が出たことを理由に、子供の保育園等の利用を拒否される
- 感染者が発生した学校の学生やその家族に対して来店を拒否する
- 感染者個人の名前や行動を特定し、SNS等で公表・非難する
- 無症状・無自覚で訪れた店舗から謝罪や賠償を強要される

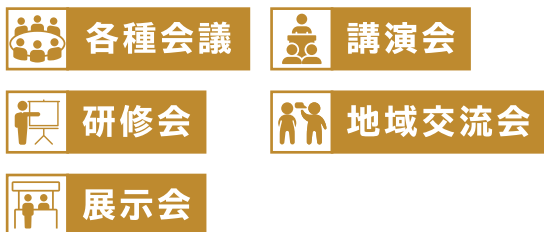
特措法改正では、感染者やその家族、医療従事者等の人権が尊重され、差別的な取扱いを受けることのないよう、偏見や差別を防止するための規定が設けられました。国や地方公共団体は、新型コロナに関する差別的取扱い等の実態把握や啓発活動を行います。

# 目次

1. 新型コロナウイルス感染症について .....	P.2
2. 各活動共通の感染症対策について .....	P.3

## 事例別感染症対策

### 3. 会議・研修会における感染症対策 ..... P.7



### 4. 調理・飲食を伴う活動における感染症対策 ..... P.9



### 5. 屋外活動における感染症対策 ..... P.11



### 6. 運動を伴う活動における感染症対策 ..... P.13



### 7. 夏季における感染症対策の注意事項 ..... P.14

#### 資料

“新しい生活様式” .....	P.15
身の回りの消毒方法について .....	P.17
“次亜塩素酸水” の使用上の注意 .....	P.19



# 1. 新型コロナウイルス感染症について



## 新型コロナウイルス感染症の症状

### 典型的な症状

- ・発熱
- ・だるさ
- ・咳や痰
- ・息切れ
- ・喉の痛み
- ・筋肉痛
- ・嗅覚/味覚障害
- ・頭痛
- ・下痢

- こうした症状の多くはインフルエンザでもよくみられます(嗅覚・味覚障害は稀)。
- 軽い“かぜ”の症状だけで済んでしまう方も多くいます。
- 症状から新型コロナと他の感染症を正しく・確実に見分けることは困難です。異常を感じたら医療機関に受診しましょう。

## 新型コロナウイルス感染症の感染経路

- 新型コロナウイルス感染症が人から人へうつる経路として最も多いのは近距離での飛沫感染です。

### ①飛沫感染

- 会話、歌唱、くしゃみ、咳などの際に、唾液や鼻水がウイルスを含む飛沫(しぶき)として空気中に拡散し、それを周囲の人が吸い込んだり、目の粘膜を介してウイルスが体内に入り込み感染が起きることを飛沫感染と呼びます。
- 飛沫は約1.8m飛ぶと言われており、2mのソーシャルディスタンスの根拠となっています。



### ②エアロゾルを介した空気感染

- 飛沫よりも小さく空気中を長時間漂う微小な粒子を“エアロゾル”や“マイクロ飛沫”と呼びます。
- エアロゾルは換気のできない部屋では3時間以上も空中を浮遊するとされています。
- エアロゾルも感染経路となります。



### ③接触感染

- ウイルスが付着したものの表面を手で触れて、さらにご自身の口、鼻、目を触れることで粘膜からウイルスが体内に入り込み感染が起きることを接触感染と呼びます。
- 皮膚はウイルスなどが体内に侵入することを防ぐ有効なバリアであり、ウイルスが手などの皮膚に付着しただけでは感染は起きません。

(※新潟大学大学院 医歯学総合研究科「新潟市感染症予防研修会」資料(一部編集))

## 2. 各活動共通の感染症対策について



コロナ禍においても地域活動は、地域社会に必要不可欠。  
過剰に不安がらずに、正しい知識・情報をもとに行動しましょう。  
適切な感染症対策で、安心・安全な地域活動を行いましょう。

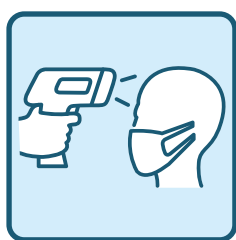
### 基本的な感染症対策



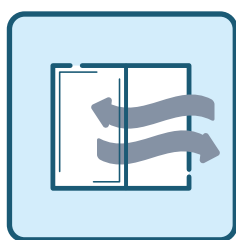
マスク着用



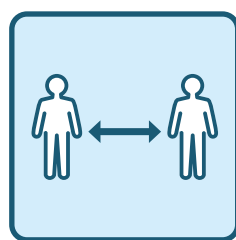
手指の消毒



検温



換気



3密の回避



### マスク着用の徹底

- 活動時は参加者全員がマスクを正しく着用しましょう。  
※飲食を伴う活動の場合、「飲食時は会話をしない」「飲食時以外はマスク着用」を徹底しましょう。
- マスクの表面は飛沫がかかり、汚染されています。そのため、使用後のマスクは感染を広める可能性のある物として扱う必要があります。

マスクに関するNG!	①マスクから鼻を出す。 ②マスクの前面を触れる。(触れてしまったら手指消毒を) ③外したマスクをテーブルの上などにそのまま置く。
------------	--

(※新潟大学大学院 医歯学総合研究科「新潟市感染症予防研修会」資料)

### マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	マウスシールド		
		 不織布			 布マスク	 ウレタン	 フェイスシールド	 マウスシールド
	吐き出し飛沫量	100%	20%	18~34%	50%*	80%	90%*	
	吸い込み飛沫量	100%	30%	55~65%*	60~70%*	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは防げない)		

情報提供: 国立研究開発法人理化学研究所、国立大学法人神戸大学、国立大学法人豊橋技術科学大学  
協力: 国立大学法人京都工芸繊維大学、国立大学法人大阪大学、大王製紙株式会社

※豊橋技術科学大学による実験値



## 手洗い・手指の消毒を徹底しましょう

- 活動の前後は、参加者全員が手洗いや手指の消毒を正しく行いましょう。
- 手洗い・消毒を行っていない手で、顔などに触らないよう注意しましょう。

### ■アルコール消毒液による手指消毒(手洗いも同様に)



手のひらにアルコール液を受け止めて、指先・爪の間にすり込む。反対の手のひらにアルコール液を移し、同様に指先・爪の間を消毒する。

手のひらと指の間をこすり合わせすり込む。

手の甲と手のひら、指の間をこすり合わせ、すり込む。反対の手も同様に行う。

親指と手をねじり合わせてすり込む。反対の親指も同様に行う。

手首にすり込む。反対の手首も同様に行う。

アルコール消毒にかか る注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●十分な消毒効果のためにできればアルコール濃度が70%以上のもの(最低でも60%以上のもの)を選ぶ</li> <li>●20～30秒程度で乾く量が適当</li> </ul>
--------------------	---

(※新潟大学大学院 歯学総合研究科「新潟市感染症予防研修会」資料)



## 検温の実施

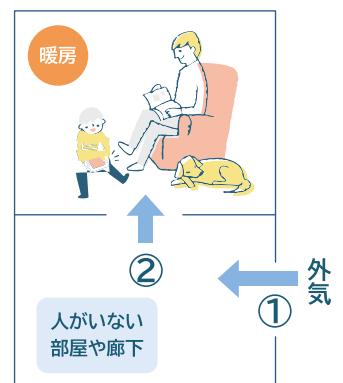
- 活動の前に、参加者に熱がある人がいないか確認しましょう。(受付時の測定や、自宅での検温結果の聞き取りなど)
- 熱があるなど、体調に異常がある人がいたら、活動参加を自粛してもらいましょう。



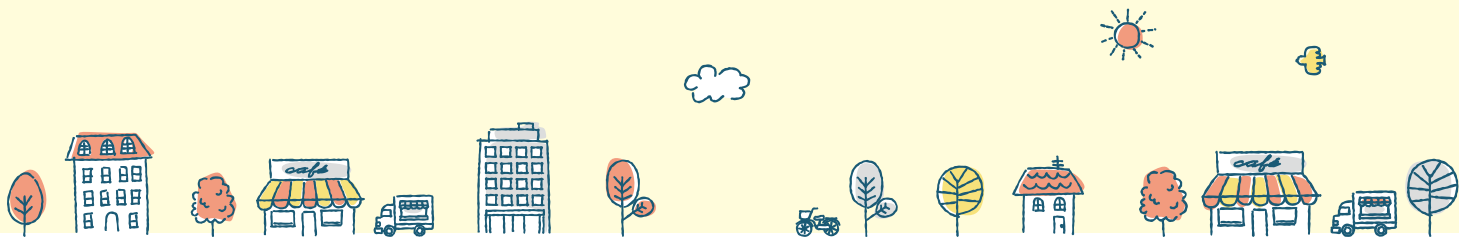
## 換気の実施

- しっかりと部屋の換気を行うことで空気中に漂うエアロゾルの濃度を下げ、感染を防ぐことができます。
- 冬場も部屋や施設内の室温が下がり過ぎないように暖房器具を使用しながら、換気方法の工夫をしましょう。
  - (1) 24時間の自動換気システムや換気扇がある場合は常時使用
  - (2) 窓を少しだけ開けて常に換気
  - (3) 「2段階換気」を行う 等

2段階換気の間



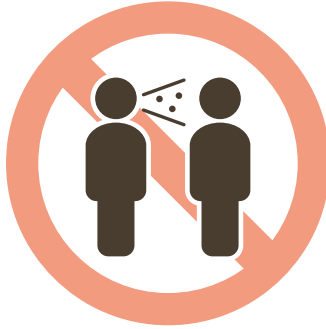
(※新潟大学大学院 歯学総合研究科「新潟市感染症予防研修会」資料)



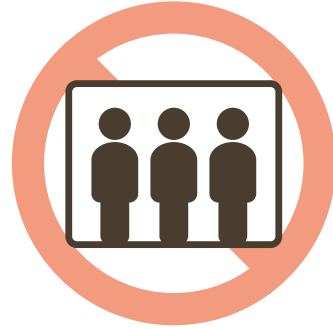
### 3密(密接・密集・密室)の回避



**密集**を避ける



**密接**を避ける



**密室**を避ける

- 参加人数は適正なものとし大人数での参加を制限しましょう。
- 椅子の配置は隣を空けるなどし、十分な間隔を保ちましょう。
- 可能な限り、入口と出口を分けましょう。
- 参加者がスムーズに移動できるよう、会場内の動線を工夫しましょう。

### 接触感染を防ぐために

机やドアノブなどの多くの方がさわる箇所の消毒をお願いしていますが、全てを消毒することは難しいと思います。参加者の皆さんに対し、自主的な手指消毒や手洗いの呼びかけをお願いします。

#### ●手指衛生の徹底(手洗いやアルコール消毒液による消毒)

- ・介護など人に触れる前後 ・食事や調理前 ・トイレの後
- ・咳やくしゃみを手で覆ったあと ・帰宅時
- ・職場や地域活動の場へ出入りする前

#### ●こまめな消毒

- ・ドアノブ ・電話の受話器 ・蛇口 ・窓の取っ手 ・テーブル
- ・パソコンのマウスやキーボード ・タブレット式端末など、不特定多数の人が触れる物・箇所

(※新潟大学大学院 歯学総合研究科「新潟市感染症予防研修会」資料)

## その他の感染症対策

### 参加者の把握

- 可能な限り参加者名簿を作成しましょう。(感染者が発生した際は、必要に応じて公的機関へ情報が提供されることを参加者に周知し、個人情報の取扱いには十分注意する。)
- 国や新潟県の接触確認アプリなど感染拡大防止システムの活用を呼びかけましょう。



### その他

- 高齢者や妊婦など重症化リスクの高い人が参加する行事は、対策をより徹底しましょう。
- 感染が拡大傾向になった場合は、事業の中止や実施方法の見直しを行いましょう。

## クラスターが発生しやすい状況及び原因

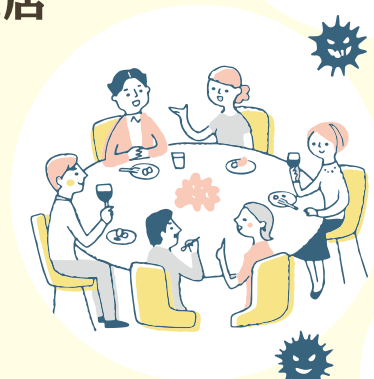
### カラオケ

- 防音のため締め切った空間で長時間滞在する
- 歌うことで飛沫やエアロゾルが多量に発生する
- 歌う際にマスクを外してしまう



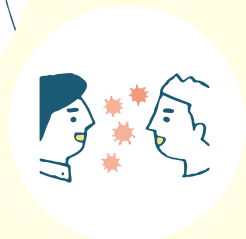
### 飲酒を伴う会食や接待を伴う飲食店

- お酒の影響もあり、近距離で大声で話す
- 3密が起こりやすい
- 食事や飲酒のためマスクを外してしまう



### 職場の会議、休憩室、喫煙所

- 換気が不十分な空間での長時間の会話や議論
- 喫煙の際にマスクを外してしまう
- 休憩中の気の緩み



# 3. 会議・研修会における感染症対策

各活動共通の感染症対策に加えて注意すること



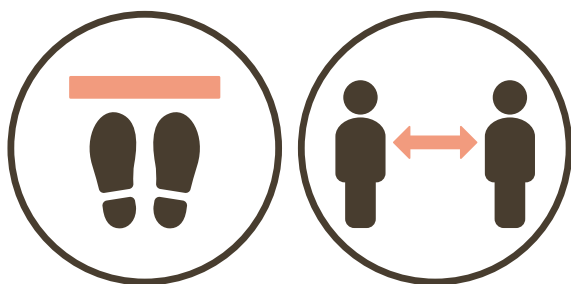
各種会議  
講演会  
研修会  
地域交流会  
展示会

などを開催する場合



## POINT!

### ソーシャルディスタンスの確保



行列や人込みが予想される場所等には、間隔を示す目印の設置などの工夫をしましょう。また、座席は、人との距離が保てるようにしましょう。

### 飛沫感染防止対策を



発表者(司会など)の場所には、飛沫感染防止用のアクリル板・透明ビニールカーテンの設置など、飛沫が飛ばないように配慮しましょう。

### 物品の手渡しを控える



資料はスタッフが手渡しせず、参加者にお取りいただきますよう。





検温(※1)



足元にプレートを設置し、ソーシャルディスタンスの確保



受付(フェイスシールド※2を着用)



手渡しを控える



座席のソーシャルディスタンス



アクリル板の設置



退出時の密集を防ぐため座席をブロックで分けて、時間差での退出



(控室)対面にならないように、配席を工夫  
定期的な換気も実施

※1 ビニール手袋は必須ではありません。あくまでも参考としてのものです。素手でこまめにアルコール消毒した方がいい場合もあります。

※2 フェイスシールドは必須ではありません。あくまでも参考としてのものです。相手がマスクを着用していない場合に、相手の飛沫を防ぐ効果があります。

# 4. 調理・飲食を伴う活動における感染症対策

各活動共通の感染症対策に加えて注意すること



 <b>茶の間</b>	 <b>子ども食堂</b>
 <b>料理教室</b>	 <b>炊き出し</b>
 <b>お祭り</b>	などを開催する場合

## POINT!

### 手指の消毒をしっかりと



調理や食事の前には、十分な手洗い・手指の消毒をしましょう。

### 食事の取り分けは止めましょう



大皿で取り分ける食事は控え、個々の皿に盛りつけましょう。

### 黙食に努めましょう



大声は厳禁。食べるときだけマスクを外し、会話の際はマスクを着用しましょう。

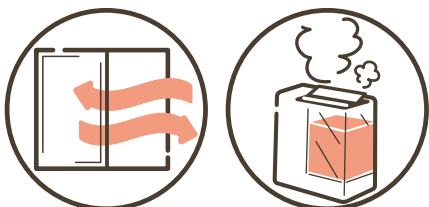
### 対面にならないようにしましょう



可能な限り対面にならないよう配席等を工夫しましょう。

※2m以上の距離が確保できない場合。

### 換気・加湿をしましょう



冷房時に窓が十分に開けられない室内では窓からの換気と空気清浄機を併用するなど換気不足を補いましょう。暖房時には、加湿器を使用するなど湿度を高めを保つようにしましょう。

※湿度は最低でも40%以上、できれば、50%以上を目安にしましょう。





■準備



ドアノブ・スリッパ・照明スイッチ・窓の鍵など、多数の人が触れる部分を消毒  
常時窓を開けて換気

■受付



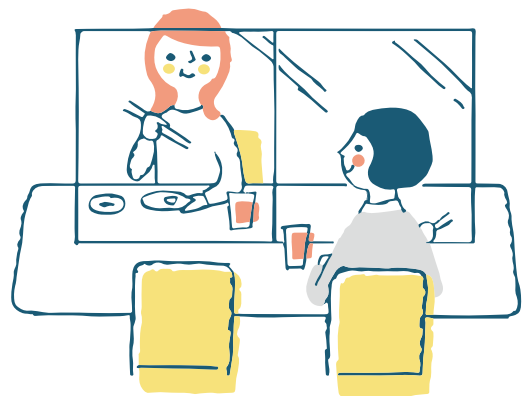
検温→手指消毒→参加者名簿記入



お菓子は個包装のものを準備



対面の場合は距離を確保



十分な距離が確保できない場合はアクリル板などを設置

# 5. 屋外活動における感染症対策

各活動共通の感染症対策に加えて注意すること



清掃活動



登下校の見守り



総合防災訓練



青色防犯パトロール

などを  
実施する場合

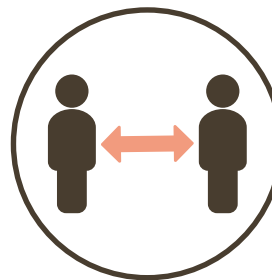
## POINT!

### 車内の換気をしましょう



車に複数人で乗車する場合は、走行中も窓を開けるなどして換気をしましょう。

### 人との距離を保ちましょう



ミーティングの際は、人との距離を保ちましょう。

### こまめに水分補給をしましょう(熱中症対策)



1時間ごとにコップ1杯。大量に汗をかいた時は、塩分も忘れずに補給しましょう。





■受付



ペットボトルなどはスタッフが手渡ししない

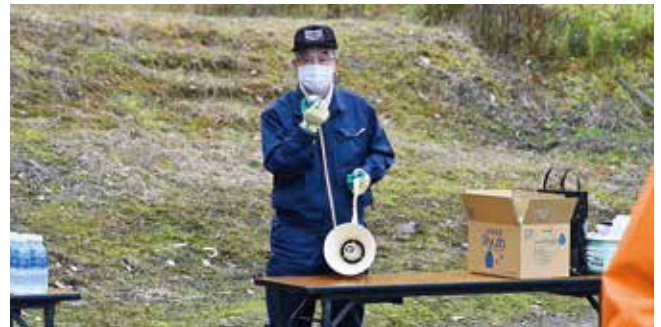


参加者名簿の記入

■ミーティング



大きな円形で隣の人と距離を保つ



大きな声を出さず、拡声器を使用し挨拶や注意事項を伝達

■側溝清掃の様子①



用具の使用前と使用後に手の触れる部分を消毒

■側溝清掃の様子②



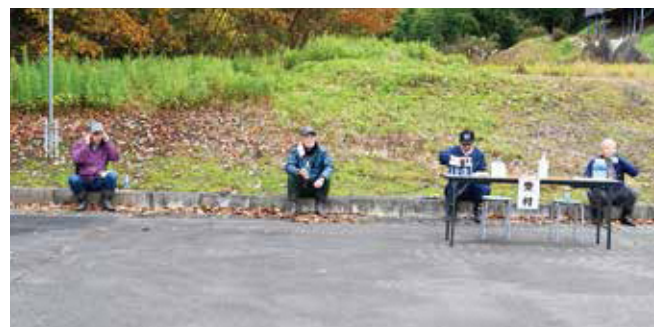
距離を取って作業

■草刈りの様子



距離を取って作業

■休憩の様子



対面にならず距離を取って休憩

※撮影時は雨合羽を着用していますが、防寒目的であり防護服のようにウイルス感染予防対策をしている訳ではありません。服装は、通常のみままで問題ありません。

# 6. 運動を伴う活動における感染症対策



各活動共通の感染症対策に加えて注意すること



 **健康体操**

 **体育館競技**

 **ヨガ教室**

 **運動会**

 **ラジオ体操**

などを開催する場合

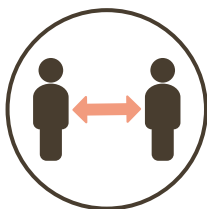
## POINT!

### 常時換気をしましょう



密室にならないよう常時換気をしましょう。

### 密にならない対策をしましょう



人との間隔や並び方などの工夫や飛沫感染防止の対策を行いましょう。

### 使用後の消毒をしましょう



使用後は室内(床)や用具の消毒をしましょう。

#### ■体操の様子



隣の人と距離を保つ



体操時、常時換気を実施

#### ■運動講習の様子



隣の人と距離を保つ

#### ■清掃の様子



汗が噴き出る演目(ダンスや太鼓演奏など)の後は、モップを用いふき取る。

#### ■蛇口の消毒の様子



夏は、熱中症に気をつけましょう。  
(注意事項は次ページを参照)



# 7. 夏季における感染症対策の注意事項



環境省  
厚生労働省  
令和2年6月

## 熱中症予防 × コロナ感染防止で 「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保  
②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密(密集、密接、密閉)」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

### 注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

### 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

### のどが渇いていなくても こまめに水分補給をしましょう

1時間ごとに 入浴前後や起床後も  
コップ1杯 必ず水分補給を

・1日あたり  
1.2L(2リットル)を目安に

ペットボトル 500mL 2.5本  
コップ約6杯

・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

### エアコン使用中も こまめに換気をしましょう

( エアコンを止める必要はありません )

**注意** 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する
- ・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

### 暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

- ・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度)
- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

水分補給は忘れずに!

# — 新しい生活様式 —

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため  
日常生活における「新しい生活様式」の実践をお願いします。

## (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

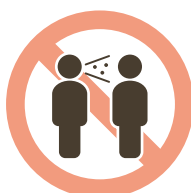
- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

## (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

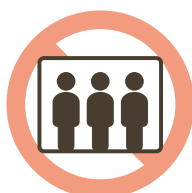
- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下に)
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



密集を避ける



密接を避ける



密室を避ける



換気



咳エチケット



手洗い

### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

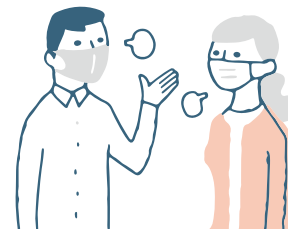
#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース



#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する



#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を。もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン



#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク



# — 消毒方法について —

新型コロナウイルス対策  
身のまわりを清潔にしましょう。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、  
熱水や塩素系漂白剤、及び一部の洗剤が有効です。



## 熱水

食器や箸などは、80°Cの熱水に10分間さらすと消毒ができます。

火傷に注意してください。



## 塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)

濃度0.05% に薄めた上で、拭くと消毒ができます。

ハイター、ブリーチなど。次ページに作り方を表示しています。

※目や肌への影響があり、取り扱いには十分注意が必要です。

※必ず製品の注意事項をご確認ください。

※金属は腐食することがあります。



## 洗剤

有効な界面活性剤が含まれる「家庭用洗剤」を使って消毒ができます。

NITE ウェブサイトで製品リストを公開しています。

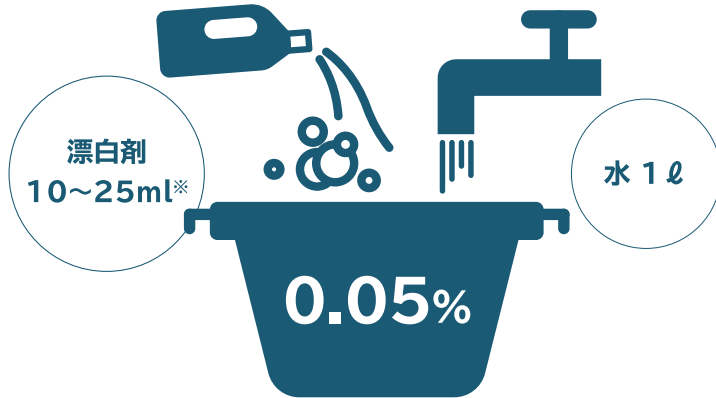
NITE 洗剤リスト

検索





## 0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方



### 【使用時の注意】

- 換気をしてください。
- 家事用手袋を着用してください。
- 他の薬品と混ぜないでください。
- 商品パッケージやHPの説明をご確認ください。

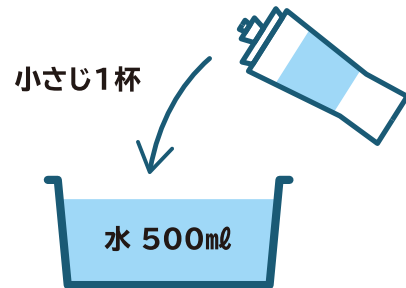
※各メーカーにより異なります。詳細は、各省庁のURLよりご確認ください。

## 台所用洗剤を使用した消毒方法

### (1) 洗剤うすめ液を作る。

たらいや洗面器などに500mlの水をはり、台所用洗剤※を小さじ1杯(5g)入れて軽く混ぜ合わせる。

(※食器洗い機用洗剤ではなく、スポンジなどにつけて使う洗剤です。有効な界面活性剤が使われているかも確認しましょう。)



### (2) 対象の表面を拭き取る。

キッチンペーパーや布などに、(1)で作った溶液をしみこませて、液が垂れないように絞る。汚れやウイルスを広げないように、一方向にしっかり拭き取るようにする。



### (3) 水拭きする。

洗剤で拭いてから5分程度たったら、キッチンペーパーや布などで水拭きして洗剤を拭き取る。特に、プラスチック部分は放置すると傷むことがあるので必ず水拭きする。

### (4) 乾拭きする。

最後にキッチンペーパーなどで乾拭きする。

「住宅・家具用洗剤」を使用する場合は、製品に記載された使用方法どおりに使用してください。

### 安全上の注意

- 手指・皮膚には使用しない。
- スプレーボトルでの噴射は行わない。

以下ページより抜粋して作成

厚生労働省ウェブサイト(<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000645359.pdf>)

経済産業省ウェブサイト(<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013-2.pdf>)

消費者庁ウェブサイト ([https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/0327\\_poster.pdf](https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/0327_poster.pdf))

## 新型コロナウイルス対策

**注意!**  
次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）とは別のものです。

# 「次亜塩素酸水」を使ってモノのウイルス対策をする場合の注意事項

アルコールとは使い方が違います

拭き掃除には、有効塩素濃度 80 ppm 以上のものを使いましょう

※ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム等の粉末を水に溶かしたものをを使う場合、有効塩素濃度 100 ppm 以上のものを使いましょう。  
※その他の製法によるものは、製法によらず、必要な有効塩素濃度は同じです。

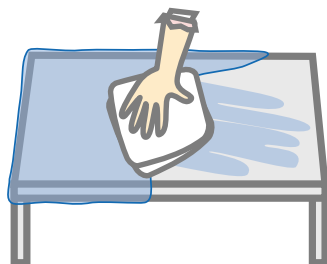
### ① 汚れをあらかじめ落としておく

目に見える汚れはしっかり落としておきましょう。

元の汚れがひどい場合などは、有効塩素濃度 200 ppm 以上のものを使うことが望ましいです。

### ② 十分な量の次亜塩素酸水で表面をヒタヒタに濡らす

アルコールのように少量をかけるだけでは効きません。



### ③ 少し時間をおき（20秒以上）、きれいな布やペーパーで拭き取る

#### 安全上の注意

- 製品に記載された使用上の注意を正しく守ってください。
- 希釈用の製品は正しく希釈して使いましょう。
- 酸と混ぜたり、塩素系漂白剤と混ぜたりすると、塩素が発生する危険があります。（また、開栓時は、塩素が既に発生している可能性に注意してください。）
- 人が吸入しないように注意してください。人がいる場所で空間噴霧すると吸入する恐れがあります。
- 濃度が高いものを使う場合、直接手をふれず、ゴム手袋などを着用してください。

#### 効果的に使うためのポイント

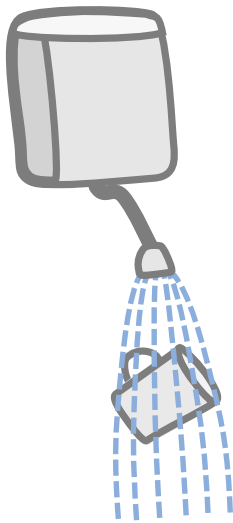
- 使用の際は、酸性度・有効塩素濃度や使用期限等を確認しましょう。
- 有機物に弱いため、汚れを落としてから使用してください。
- 空気中の浮遊ウイルスの対策には、消毒剤の空間噴霧ではなく、換気が有効です。

新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法一覧はこちら。



本資料は、2020年6月26日現在の知見に基づいて作成されたものです。修正されることがあります。

流水で掛け流す場合、有効塩素濃度35ppm以上のものを使いましょう



### ①汚れをあらかじめ落とししておく

目に見える汚れはしっかり落としおきましょう。

### ②次亜塩素酸水の流水で、消毒したいモノに20秒以上掛け流す

次亜塩素酸水の生成装置から直接、流水掛け流しを行ってください。

アルコールのように少量をかけるだけでは効きません。

### ③表面に残らないよう、きれいな布やペーパーで拭き取る

## 次亜塩素酸水を購入・使用するときのポイント

- 製品に、使用方法、有効成分（有効塩素濃度）、酸性度（pH）、使用期限の表示があることを確認しましょう。
- 紫外線で次亜塩素酸が分解されるため、遮光性の容器に入れるとともに、冷暗所で保管してください。
- 塩素系漂白剤等に用いられている次亜塩素酸ナトリウムは、別物です。人体への刺激性が強いため、間違えないよう表示を確認しましょう。
- ご家庭等で次亜塩素酸水を自作すると、塩素が発生する可能性があり、危険です。

※新型コロナウイルスに、次亜塩素酸水を20秒反応させたところ、35ppm以上（ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムは100ppm以上）で、有効性が確認されました。詳細はNITEウェブサイトをご覧ください。<https://www.nite.go.jp/information/koronataisaku20200522.html>  
なお、本評価作業は対象物と接触させて消毒する場合の効果を評価したものです。手指等への影響、空間噴霧の有効性・安全性は評価していません。

※本資料では、「次亜塩素酸水」は「次亜塩素酸を主成分とする酸性の溶液」を指しています。  
電気分解によって生成された「電解型次亜塩素酸水」と、次亜塩素酸ナトリウムのpH調整やイオン交換、ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムの水溶などによって作られた「非電解型次亜塩素酸水」の両方を含むものです。

※人体に付着したウイルスの消毒・除去や、感染の予防・治療を目的とする場合は、医薬品又は医薬部外品としての承認が必要で、現時点において「空間噴霧用の消毒剤」として承認が得られた製品は存在しません。

本資料は、家庭やオフィス、店舗などにおいて、次亜塩素酸水を新型コロナウイルス対策に用いる場合の使用方法をまとめたものです。薬機法、食品衛生法等に基づいて使用する場合は、各法令に従ってください。

以下ページより転載(令和3年3月5日現在)  
厚生労働省ウェブサイト・経済産業省ウェブサイト・消費者庁ウェブサイト  
(いずれもURLは、<https://www.meti.go.jp/press/2020/06/20200626013/20200626013-4.pdf>)

# 地域活動における 感染症対策ガイド

新しい生活様式での地域活動



## お問い合わせ

区	担当課	電話	区	担当課	電話
北区	地域総務課	025-387-1115	秋葉区	地域総務課	0250-25-5670
東区	地域課	025-250-2120	南区	地域総務課	025-372-6605
中央区	地域課	025-223-7025	西区	地域課	025-264-7172
江南区	地域総務課	025-382-4624	西蒲区	地域総務課	0256-72-8161

## 新潟市市民生活部 市民協働課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1 (市役所本館2階)

電話: 025-226-1102 FAX: 025-228-2230